

施策評価シート

施策コード	2101	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
施策名	協働まちづくりの推進	所属名 企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○少子高齢化、過疎化、核家族化などの進展により、隣近所同士のつきあいが少なくなり、「心のふれあい」や「助け合い」が薄れています。</p> <p>○町内会（自治会）の担い手の高齢化、加入率の低下などにより、地域で支え合う活動や伝統行事の継承が困難になるなど地域力の低下が懸念されています。</p> <p>○61地区公民館単位で「まちづくり協議会」が結成され、自分たちの暮らす「地域」を「住み良い地域にしよう」とするコミュニティ活動が本格的にスタートしています。</p> <p>○福祉、文化、スポーツ、環境など多くの分野における市民活動団体などが、地域を良くするために活動しています。</p> <p>○市民同士または、市民と市が、それぞれの役割と責任を持ち、鳥取らしい活力あるまちづくりを進めていくため、今後もさらなる協働意識、地域課題の解決に向け、市民の連帯感や自治意識の向上を図る必要があります。</p>
めざす方向	市民が主体の協働のまちづくりを展開し、地域課題の解決に市民と市が共に知恵を出し合いながら、市民が愛着と誇りを持つ住みよいまちをめざします。
達成するための対策・手段	<p>①協働のまちづくりの展開</p> <p>②地域の魅力・活気づくり</p> <p>③地域で活躍する人材の育成・支援</p> <p>④多様なコミュニティ活動等の活発化</p> <p>⑤協働のまちづくりの積極的な広報</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	まちづくり協議会への事業支援	地区	目標	40	50	61	61	61
				実績	55	56	55	59	59
				目標達成率	138%	112%	90%	97%	97%
		(指標の説明) 市の支援を活用して「地域コミュニティ計画」に基づく事業を実施した地区数。平成25年度までに全地区61地区での実施をめざす。(基準値は平成21年度)							
	2	アクティブとつとりの市民活動団体登録数	団体	目標	169	176	184	192	200
				実績	172	178	179	180	188
				目標達成率	102%	101%	97%	94%	94%
		(指標の説明) 市民活動拠点アクティブとつとりの登録団体数。(基準値は平成21年度)							
	3	地域活動に参加したことがある市民の割合	%	目標	0	0	0	75	0
				実績	0	0	0	73.5	0
目標達成率							98%		
(指標の説明) 市民アンケート調査において、「過去1年間に地域活動に参加したことがある」と回答した市民の割合。(基準値は平成21年度)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	1,064,770	751,858	779,975	1,303,678	1,186,158

5. 施策の成果【CHECK】

施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	各地区のまちづくり協議会の取り組みに対する財政的支援、及びコミュニティ支援チームによる人的支援を継続することで、各地域の地域力向上の取り組みを支援するとともに、町内会所有の施設の小修繕、町内会による地域活動を支援し、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりを進めてきました。さらに、地域コミュニティの拠点となる地区公民館の改修や新築などの拠点整備にも力を入れていきます。
---------------------------------------	--

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	市内61地区すべてで「まちづくり協議会」が設置され、協働のまちづくりが進められています。これからも協働のまちづくりが地域課題の解決に向け、市民と市が共に知恵を出し合いながら、市民が愛着と誇りを持ち、住みよいまちづくりの推進に努めます。まちづくり協議会への支援については、見直しを図りながら継続します。

事務事業評価シート

事務事業コード	000793	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	コミュニティ支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市自治基本条例、鳥取市地域コミュニティ育成支援事業交付金交付要綱
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
予算	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%	事業コード	01-02-01-11-06-10
	予算事業名	コミュニティ支援事業費		予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	まちづくり協議会
意図 (どのような状態にするために)	まちづくり協議会の運営、活動等を支援するため
手段 (どうするのか)	各補助金の交付などとする

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・地域コミュニティ計画の策定支援 ・地域コミュニティ計画に基づく事業の実施支援	平成24年度 ・地域コミュニティ計画の策定支援 ・地域コミュニティ計画に基づく事業の実施支援	平成25年度 ・地域コミュニティ計画の策定支援 ・地域コミュニティ計画に基づく事業の実施支援	平成26年度 ・地域コミュニティ計画の策定支援 ・地域コミュニティ計画に基づく事業の実施支援	平成27年度 ・地域コミュニティ計画に基づく事業の実施支援	
	年度別実績	・地域コミュニティ計画 58地区で策定 ・地域コミュニティ計画に基づく事業 55地区で実施	・地域コミュニティ計画 58地区で策定 ・地域コミュニティ計画に基づく事業 56地区で実施	・地域コミュニティ計画 59地区で策定 ・地域コミュニティ計画に基づく事業 55地区で実施	・地域コミュニティ計画 60地区で策定 ・地域コミュニティ計画に基づく事業 59地区で実施	・地域コミュニティ計画 60地区で策定 ・地域コミュニティ計画に基づく事業 59地区で実施	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	27,890	29,938	29,233	30,344	30,338	
	直接経費 A	24,891	26,968	26,319	27,335	27,395	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,004	7,304	7,332	9,016	6,926
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	21,887	19,664	18,987	18,319	20,469	
人件費 B	2,999	2,970	2,914	3,009	2,943		
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		地域コミュニティ計画策定数	地区	目標	55	61	61	61	61	
			実績	58	58	59	60	60		
	(指標の説明) 地域コミュニティ活性化に計画的に取り組むため、平成24年度末までに全地区で策定									
	2	協働のまちづくり支援事業及び協働のまちづくり特別支援事業の申請数	地区	目標	61	61	61	61	61	
				実績	55	56	55	0	59	
(指標の説明) 地域コミュニティ計画に基づく、各地域での地域力向上の取り組み支援地区数										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-20-3171</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>予算事業別概要目次：当初予算・P47(企031)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>(1) 人的支援</p> <p>①コミュニティ支援チームによる地域コミュニティの充実・強化</p> <p>②「まちづくり協議会」の組織化に伴う嘱託職員の増員</p> <p>(2) 財政的支援</p> <p>地域コミュニティ育成支援事業による財政支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会運営助成事業(補助率10/10 補助限度額5万円) ・地域コミュニティ計画作成支援事業(補助率10/10 補助限度額10万円) ・協働のまちづくり助成事業(補助率4/5 補助限度額40万円) ・協働のまちづくり特別支援事業(補助率10/10 補助限度額80万円) <p>平成25年度 26, 319千円 平成26年度 27, 335千円 平成27年度 27, 395千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取市は、平成20年度より地域と行政が適切な協力関係で支え合う「市民と行政による協働のまちづくり」の実現を目指し、各種の取り組みを進めている。</p> <p>現在、各地区においては、「まちづくり協議会」の設立や地域コミュニティ計画の作成など、地域コミュニティの充実・強化の取組が進められている。</p> <p>○「まちづくり協議会」の設立…61全地区で設立</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>(1) 各地区で行われる「まちづくり協議会」の運営、取り組みの充実</p> <p>(2) 地域課題の解決に向けて取り組まれる「協働のまちづくり」事業に対する支援</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	地域コミュニティ計画策定数	105%	95%	97%	98%	98%
	2	協働のまちづくり支援事業及び協働のまちづくり特別支援事業の申請数	90%	90%	90%		
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域コミュニティの充実・強化を図ることは自治基本条例の規定に基づくものであり、妥当な取り組みである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	県表彰を受ける協議会もあり、成果はあがっている。各協議会の自覚は高まっている。事業成果を数値で把握するものではない。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	各協議会の自主的な活動を支援するものであり、幅広い運用が可能な効率的な交付金と考える。まちづくり協議会は、地域の各種団体をカバーする組織であり、費用対効果は高いと考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市内全61地区を対象としている。また、各地区に翌年度の事業実施計画のヒアリングを行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	市民と行政による協働のまちづくりとして「まちづくり協議会」が自ら策定した「コミュニティ計画」に基づく事業に対して、今後も着実に取り組みが進められるよう、引き続き人的・財政的支援を行っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000792	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	自治会活動活性化支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	平成17年度～全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則、鳥取市地域コミュニティ育成支援事業交付金交付要綱
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	自治会活動活性化支援事業費			予算事業コード	01-02-01-11-06-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	町内会（鳥取市自治連合会加入 832町内会）
意図 (どのような状態にするために)	住民の自主性及び主体性に基づいた、町内会等による地域活動を支援することにより、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりの実現を目指す。
手段 (どうするのか)	運動会等のスポーツ活動、伝統行事等の文化活動、町内案内板等の町内会が所有・管理する設備の整備、その他コミュニティ活動支援事業の主旨にふさわしい事業を対象に、補助対象経費の総額に4分の3を乗じて得た額（限度額3万円）を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 480件(836町内会×57%)	平成24年度 480件(836町内会×57%)	平成25年度 480件(833町内会×58%)	平成26年度 480件(832町内会×58%)	平成27年度 480件(831町内会×58%)	
	年度別実績	コミュニティ活動助成 440件	コミュニティ活動助成 469件	コミュニティ活動助成 482件	コミュニティ活動助成 466件	コミュニティ活動助成 483件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	15,118	15,979	16,373	16,141	16,471	
	直接経費 A	12,869	13,751	14,187	13,884	14,264	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	12,869	13,751	14,187	13,884	14,264
人件費 B	2,249	2,228	2,186	2,257	2,207		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	交付した事業数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			件	目標	480	480	480	480	480
			実績	440	469	482	466	484	
		(指標の説明) 町内会等による地域活動を支援(補助金交付)した件数							
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-20-3171</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P46(企030)</p> <p>【事業の概要】 地域コミュニティ育成支援事業(コミュニティ活動支援事業) 旧事業名：自治会活動活性化支援事業 住民の自主性及び主体性に基づいた町内会等による地域活動を支援することにより、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりの実現に資する。 《コミュニティ活動支援事業》 ①単位町内会等が所有する設備等の軽微な修繕等 ②単位町内会等が実施する住民の多数が参加する ・運動会等のスポーツ活動 ・地域内の文化的な活動等 ・町内会が所有、管理する設備の整備 など ※補助率 3/4 限度額3万円</p> <p>【事業の成果】 平成25年度事業実施数 482事業 14,187千円 平成26年度事業実施数 466事業 13,884千円 平成27年度事業実施数 484事業 14,264千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民が、安全で安心して暮らせるまちづくりにとって、町内会組織の結束力の維持と活動の推進は欠かせないものである。今後も地域コミュニティの活性化を図り、住民と行政との協働のまちづくりが発展するよう、継続して事業を実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	交付した事業数	92%	98%	100%	97%	101%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	町内会等の地域活動に財政支援を行うことで、地域コミュニティの活性化や充実強化が図られている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	町内会等の地域活動に財政支援を行うことで、新たな地域活動への取り組みが促進される。また、伝統的な地域活動への取り組みの継続に寄与しており、自治会活動の充実にも有効と思われる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	住民の自主性に基づいた地域活動に対する財政支援であり、地域活動に有効に活用されており、事業の効率性は高いと考えられる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取市の全町内会を対象としており、市報やホームページでの周知はもとより、自治連合会を通じて全町内会に案内を送付している。交付決定にあたっては交付要綱に基づいて審査しており、公平性は確保されている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	市民が、安全で安心して暮らせるまちづくりとして、町内会組織の結束力の維持と活動の推進は大切なことと考えている。地域コミュニティの活性化を図り、住民と行政との協働のまちづくりが発展するよう、継続して事業を実施する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000770	重点事業区分	リープロ6	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	輝く中山間地域創出モデル事業(新)		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	平成22年度～全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、過疎自立支援法、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
地域活動に参加したことがある市民の割合			0%	0%		
予算	予算事業名	輝く中山間地域創出モデル事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-13

2. 事業目的【PLAN】

対象(何を、誰を)	本市の中山間地域
意図(どのような状態にするために)	集落等の維持活性化及び地域活力の再生・創出を図る
手段(どうするのか)	鳥取市内の各種団体(集落・各地域任意団体・NPO法人等)が行う中山間地域活性化のための計画策定及びソフト事業実施に補助金を交付し支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	鳥取地域2団体 新市場8団体(1地域1団体)	鳥取地域2団体 新市場8団体(1地域1団体)	計画・ソフト各10団体(鳥取地域2団体、新市場8団体)	計画・ソフト各10団体(鳥取地域2団体、新市場8団体)	計画・ソフト各10団体(鳥取地域2団体、新市場8団体)	
	年度別実績	○活性化計画策定 鳥取地域 1団体 新市場 15団体 ○ソフト事業 鳥取地域 1団体 新市場 14団体	○活性化計画策定 鳥取地域 2団体 新市場 7団体 ○ソフト事業 鳥取地域 3団体 新市場 18団体	○活性化計画策定 鳥取地域 1団体 新市場 10団体 ○ソフト事業 鳥取地域 1団体 新市場 11団体	○活性化計画策定 鳥取地域 2団体 新市場 6団体 ○ソフト事業 鳥取地域 1団体 新市場 8団体	○活性化計画策定 鳥取地域 1団体 新市場 2団体 ○ソフト事業 鳥取地域 4団体 新市場 9団体	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	13,298	16,439	13,189	8,082	8,207	
	直接経費 A	12,548	15,696	12,460	7,330	7,471	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	1,879	3,249	271	1,764
		地方債	0	3,300	1,200	1,800	1,300
		その他	0	6,424	1,009	4,800	4,407
一般財源	12,548	4,093	7,002	459	0		
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動指標	1	計画策定に取り組んだ集落・団体等数	団体	目標	10	10	10	10	10	
				実績	16	9	11	8	3	
	(指標の説明) 補助金を活用して集落等維持活性化計画策定に取り組んだ団体等数									
	2	ソフト事業に取り組んだ集落・団体等数	団体	目標	10	10	10	10	10	
実績				15	21	12	9	13		
(指標の説明) 中山間地域で活性化等へ取り組むため、計画策定にもとづきソフト事業を行なった集落・団体等数										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P41（企019）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の集落・地域の活性化に向け、地域住民等が自ら行うモデル的な計画策定及びその計画に基づき実施する各種ソフト事業を支援する。 (補助金交付) ・活性化計画策定分：補助率10/10、補助金上限 100千円 ・ソフト事業実施分：補助率 8/10、補助金上限 2,000千円 (複数年次でソフト事業実施の場合、最大3年間で累計2,000千円上限)</p> <p>【事業の成果】 平成25年度 計画策定11団体 ソフト事業12団体 12,460千円 平成26年度 計画策定 8団体 ソフト事業 9団体 7,330千円 平成27年度 計画策定 3団体 ソフト事業13団体 7,471千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 住民・団体自らが地域課題解決や魅力創出のため取り組む事業を支援しており、地域内及び地域外、各総合支所や中山間地域振興推進員と連携を強化して、より効果的な事業展開となるよう継続支援を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	計画策定に取り組んだ集落・団体等数	160%	90%	110%	80%	30%
	2	ソフト事業に取り組んだ集落・団体等数	150%	150%	120%	90%	90%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	中山間地域の活性化において、住民自ら認識を持って取り組むことが維持活性化には重要であり、地域内連携が図られている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	中山間地域の活性化は重要課題であり、住民自らが地域の課題を認識し解決に向けて取り組むことで、地域の団結が図られるとともに、自地域にとどまらず他地域へ好影響を与える事業事例の創出につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	住民自らが地域ビジョンを描き、実現へ向けて主体的な事業展開がなされている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	事業の周知を行い、取組み団体の掘り起しおよびサポートが必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創出に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組むことで新たな魅力創出や地域づくりの活力となっている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の着実な定着と継続発展を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000773	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎地域振興事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	平成23年度～平成28年度
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、過疎自立支援法、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	外部委託
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	過疎地域振興事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-17	
地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%			

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	過疎地域(用瀬地域、佐治地域、青谷地域)を含む本市中山間地域等
意図 (どのような状態にするために)	人口高齢化の進行等に伴う本市中山間地域の諸課題の解決と活性化を担う人材養成
手段 (どうするのか)	地域づくりに取り組む人材・リーダーの養成

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 人材育成の推進	平成24年度 人材育成の推進	平成25年度 とっどりふるさと元気塾の開設	平成26年度 とっどりふるさと元気塾の開設	平成27年度 とっどりふるさと元気塾の開設	
	年度別実績	出前養成講座3箇所 県外優良事例研修1箇所 成果発表会 1回	出前養成講座7箇所 全市公開講座 2回 県外優良事例研修3箇所 実践活動フォロー17件	出前養成講座 5ヶ所 全市公開講座 1回 県外優良事例研修 3ヶ所 実践活動フォロー 24件	出前養成講座 15回 (うち県内外優良事例研修 3ヶ所) 全市公開講座 1回 地域内交流研修 3回 フォロー対応 50件	出前養成講座 計7回 テーマ別専門講座(3テーマ)計15回 全市公開講座 計1回 テーマ別ネットワークの形成 計6つ	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,769	7,225	7,163	7,198	7,165	
	直接経費 A	2,520	4,997	4,977	4,941	4,958	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,520	4,997	4,977	4,941	4,958		
人件費 B	2,249	2,228	2,186	2,257	2,207		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		人材育成目的達成率	%	目標	50	50	50	55	55
	実績	45	65	53	76	76			
(指標の説明) リーダー養成研修参加者のうち研修後、集落・地域づくり活動に参画し、その研修内容を活用した人の割合									
2	リーダー認定者数	人	目標	0	0	0	100	150	
	実績	0	0	0	141	21			
(指標の説明) とっどりふるさと元気塾においてリーダー認定を授与した延べ人数									
3	目標	0	0	0	0	0			
	実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P41（企020）</p> <p>【事業の概要】 人材養成講座「とっとりふるさと元気塾」を開設し、中山間地域の課題解決や活性化、特産品開発・まちとむらの交流等の実践者やリーダーの養成を図る。</p> <p>【事業の成果】 地域別出前養成講座 計7回 テーマ別専門講座（3テーマ） 計15回 全市公開講座（成果報告発表会） 計1回 テーマ別ネットワークの形成 計6つ リーダー認定者数 計21名 （平成27年度よりリーダー認定の基準を見直し）</p> <p>【今後の課題・方向性】 人材養成事業として、塾生である個人や地域が個別の目標を持ち、習熟度を上げられる塾となるよう、地域ニーズ、市民ニーズに沿ったカリキュラム開発が求められる。また、本塾での学びを活かして取り組まれている地域づくり活動が着実に定着・発展していくよう、実践活動についてフォロー対応を行う等支援していくことが求められている。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	人材育成目的達成率	90%	130%	106%	138%	138%
	2	リーダー認定者数				141%	141%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	加工品・特産品の開発、集落活性化・地域コミュニティの強化、地域間交流の促進という分野ごとに人材養成を行い、中山間地域の維持。活性化に必要な人材の確保に努めた。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	塾生による発展した取組もあり、リーダー認定証を授与した。ただし塾生の習熟度に程度の差があり、習熟度の底上げが課題。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	公募型プロポーザルにより、民間事業者の斬新で柔軟な発想力・実行力を活用しているが、プロポーザル参加事業者数が少ない。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	中山間地域だけでなく、全市を対象として講座を行う等により幅広い層の塾生が受講している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>本塾での学びを活かした実践活動が各地で創出され発展継続していくよう、地域ニーズ・市民ニーズに沿ったカリキュラム開発により塾生の習熟度向上を図り、リーダーを養成していく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000761	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民活動推進事業(市民活動推進事業)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	直営
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	市民活動推進事業費			予算事業コード	01-02-01-01-12-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民、市民活動団体等
意図 (どのような状態にするために)	市民活動の社会的意義や重要性の認識を高め、市民活動をより一層推進する
手段 (どうするのか)	市民活動の推進に顕著な功績のあった者を表彰し、広く市民に顕彰する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 表彰件数	平成24年度 表彰件数	平成25年度 表彰件数	平成26年度 表彰件数	平成27年度 表彰件数	
	年度別実績	表彰件数 団体4件 個人1件	表彰件数 団体5件 個人2件	表彰件数 個人2件	表彰件数 団体4件 個人2件	表彰件数 団体3件 個人4件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	780	771	773	780	768	
	直接経費 A	30	28	44	28	32	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	30	28	44	28	32
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		表彰する件数	件	目標	10	10	10	10	10	
			実績	5	7	2	6	7		
	(指標の説明) 評価すべき活動として表彰した件数									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】 0102</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 市民や市民活動団体と行政による協働の取り組みを啓発し、協働による地域づくりを推進することを目的とする。その手段のひとつとして、市民活動に対する表彰を行い、市民活動団体等のモチベーション向上と市民への啓発を図ることにより、一層の市民参画と市民活動の活性化を促進するものである。</p> <p>【事業の成果】 市民活動表彰：市民活動の推進に顕著な功績があった市民、市民活動団体を表彰する。 平成25年度 2団体(人) 43,698円 平成26年度 6団体(人) 28,202円 平成27年度 7団体(人) 31,705円</p> <p>【今後の課題・方向性】 幅広い分野の活動を表彰することで市民活動のさらなる促進につなげていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	表彰する件数	50%	70%	20%	60%	70%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民活動をより一層推進していくには妥当である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	一層の市民参画と市民活動を促進している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	一層の市民参画と市民活動を促進している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は市民や市民団体であり、適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	幅広い分野の活動を表彰することで市民活動のさらなる促進につなげていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000762	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民活動推進事業(市民活動促進事業補助金)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市市民活動の推進に関する条例 鳥取市市民まちづくり提案事業助成金交付要綱
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	市民活動促進事業補助金			予算事業コード	01-02-01-01-12-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民及び市民活動団体等
意図 (どのような状態にするために)	地域の課題解決やまちの活性化のために、市民等からの視点による自由な発想に基づき提案された「まちづくり事業」を実施することにより、市民活動が活性化し、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	市民活動団体等が自主的に企画・運営し実施する事業並びに行政課題の解決をめざして提案団体と市が協働して取組む本市のまちづくり活動に関する事業に対して助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		活動に対する助成	活動に対する助成	活動に対する助成	活動に対する助成	活動に対する助成		
年度別実績		活動に対する助成 【市民活動促進部門】 9団体 【協働事業(市民等提案)部門】 2団体	活動に対する助成 【市民活動促進部門】 8団体 【協働事業(行政提案型)部門】 1団体	活動に対する助成 【市民活動促進部門】 5団体 【協働事業(行政提案型)部門】 2団体	活動に対する助成 【市民活動促進部門】 7団体 【協働事業(行政提案型)部門】 2団体	活動に対する助成 【市民活動促進部門】 8団体 【協働事業(行政提案型)部門】 2団体		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		5,594	5,173	5,229	5,393	5,207	
	直接経費 A		1,845	1,460	1,586	1,632	1,528	
	直接経費の財源内訳	国・県		877	451	506	636	437
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		968	1,009	1,080	996	1,091		
人件費 B		3,749	3,713	3,643	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	交付決定した事業数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			件	目標	10	10	8	8	8
			実績	11	9	7	9	10	
		(指標の説明) 市民活動団体が自主的に企画・運営する研修会等に対して助成した件数							
2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182
	【9次総の施策体系】 0102
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P45（企028）
	【事業の概要】 地域課題の解決やまちの活性化のために、市民活動団体の新しい発想や柔軟性、専門性を活かして提案された「まちづくり事業」を支援するもの。 [市民活動促進部門] 創造的な市民活動事業 補助率10/10 補助限度額 10万円 公益的な自主事業 補助率4/5 補助限度額 20万円 [協働事業部門] 行政提案型事業 補助率10/10 補助限度額 40万円 (市が示すテーマに沿った事業)
	【事業の成果】 平成25年度 創造的な市民活動事業 1団体 100千円 公益的な自主事業 4団体 686千円 [協働事業部門（行政提案型事業）] 2団体 800千円 平成26年度 創造的な市民活動事業 1団体 28千円 公益的な自主事業 6団体 804千円 [協働事業部門（行政提案型事業）] 2団体 800千円 平成27年度 創造的な市民活動事業 2団体 100千円 公益的な自主事業 6団体 782千円 [協働事業部門（行政提案型事業）] 2団体 646千円
【今後の課題・方向性】 地域の課題解決や活性化のために市民等と市が共に知恵を出し合いながら、愛着と誇りを持てる住みよいまちづくり（協働のまちづくり）を進めるため、継続して事業を実施する。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	交付決定した事業数	110%	90%	88%	113%	125%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民活動団体と市が協働で行う事業のため。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	費用対効果が得られるものではない。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	第三者である鳥取市市民自治推進委員会により提案事業の審査会を行っている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成28年度も協働事業部門（行政提案型事業）を継続して実施し、ふるさとを大切にす心豊かな人づくりを図り、地域の課題解決に市民等と市が共に知恵を出し合いながら、市民が愛着と誇りを持てる住みよいまちづくり（協働のまちづくり）を推進する。市民活動促進部門についても、地域の課題解決や活性化のために行う取り組みとなるよう事業を推進する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000796	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民活動推進事業(社会奉仕活動等補償制度)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成11年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市社会奉仕活動等補償規則
	施策	2101	協働まちづくりの推進			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	その他
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	社会奉仕活動等補償制度費			予算事業コード	01-02-01-11-12-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	市民が安心して市民活動等に参加できるように支援することを目的とする
手段 (どうするのか)	市民生活のあらゆる場面で増加しているボランティア活動に対して傷害や損害賠償などの保険に加入

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 加入者数	平成24年度 加入者数	平成25年度 加入者数	平成26年度 加入者数	平成27年度 加入者数	
	年度別実績	加入者数 288,204人	加入者数 337,506人	加入者数 380,730人	加入者数 402,608人	加入者数 402,523人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,407	2,408	2,424	1,834	1,764	
	直接経費 A	1,657	1,665	1,695	1,082	1,028	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,657	1,665	1,695	1,082	1,028
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	加入者数	単位	人	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	290000	290000	340000	340000	340000				
	実績	288204	337506	380730	402608	402523					
	(指標の説明) 市民が安心して市民活動等に参加できるよう保険加入による支援者数										
	2	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
	(指標の説明)										
	3	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
	(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 鳥取市ではボランティア活動、自治会活動など、多くの方々による様々な市民活動が活発に行われており、こうした活動中に予期せぬ偶発的な事故が発生する可能性もある。活動中の事故を救済し、安心して市民活動に従事していただくための制度である。</p> <p>【事業の成果】 (事業の実績) 加入者 平成25年度 380,730人 平成26年度 402,608人 平成27年度 402,523人 保険金給内訳 死亡・後遺症 入院 通院 賠償責任 平成25年度 0件 4件 23件 0件 平成26年度 1件 2件 20件 2件 平成27年度 0件 4件 15件 2件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民生活のあらゆる場面で増加しているボランティア活動に対して傷害や損害賠償などの保険に加入することにより、安心してボランティア活動を行ってもらうことを目的とし、多くの市民のボランティア活動参加を促していく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	加入者数	99%	116%	112%	118%	118%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民が安心して市民活動を行うためのものであり、市が関与すべきものである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市民が安心して市民活動を行うためのものであり、有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	窓口はボラセンとなっており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は全市民である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	市民生活のあらゆる場面で増加しているボランティア活動に対して傷害や損害賠償などの保険に加入することにより、安心してボランティア活動を行ってもらうことを目的とし、今後もより多くの市民にボランティア活動への参加を促していく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000798	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民活動推進事業(ボランティアセンター委託)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成10年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市市民活動の推進に関する条例
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	外部委託
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
地域活動に参加したことがある市民の割合			0%	0%		
予算	予算事業名	ボランティアセンター委託費		予算事業コード	01-02-01-11-15-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民活動団体
意図 (どのような状態にするために)	市民活動団体等の育成を促進
手段 (どうするのか)	市民活動に関する調査、広報、研修などを委託

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託	平成24年度 市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託	平成25年度 市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託	平成26年度 市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託	平成27年度 市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託	
	年度別実績	市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託 各種講習会開催90回	市民活動団体への支援のため研修等の実施を委託 各種講習会開催91回	市民活動団体への支援のため研修会等の実施を委託 各種講習会開催81回	市民活動団体への支援のため研修会等の実施を委託 各種講習会開催93回	市民活動団体への支援のため研修会等の実施を委託 各種講習会開催93回	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	13,390	13,590	13,112	13,309	13,353	
	直接経費 A	11,891	12,105	11,655	11,805	11,882	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	105	96	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	11,891	12,000	11,559	11,805	11,882	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	1,504	1,471		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	講座開設数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	回		92	92	90	90	90	
	実績			90	91	81	93	93		
	(指標の説明) 市民活動団体等の育成のためのサポート、啓発活動の実施数									
	2	目標			0	0	0	0	0	
		実績			0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3	目標			0	0	0	0	0		
	実績			0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 協働のまちづくりにおいてますます活動が期待される市民活動の促進を目的に、ボランティア・市民活動に関する調査、広報、研修、啓発活動、市民活動団体に対する財政的支援事業を委託し、市民活動を担う人材の育成・支援を行うもの。</p> <p>【事業の成果】 (過去3年の団体登録数) 平成25年度 179団体 平成26年度 180団体 平成27年度 182団体</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も市民活動の促進を目的に、ボランティア活動の専門機関として事業に取り組んでいるボランティアセンターへ事業を委託し、市民活動を担う人材のさらなる育成・支援を行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	講座開設数	98%	99%	90%	103%	103%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民活動団体等の育成を促進するためのものであり、市が関与すべきもの。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市民活動を担う人材のさらなる育成・支援を行っていくのに有効。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	市民活動を担う人材のさらなる育成・支援を行っていくのに有効。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象は市民活動団体である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>今後も市民活動の促進を目的に、ボランティア活動の専門機関として事業に取り組んでいるボランティアセンターへ事業を委託し、市民活動を担う人材のさらなる育成・支援を行っていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000799	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	市民活動推進事業(アクティブとっとり運営)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	平成15年度～全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市市民活動の推進に関する条例
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	施設管理
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	直営
	アクティブと通りの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	アクティブと通り運営費		予算事業コード	01-02-01-11-22-01	
		地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ボランティア団体、NPO、その他各種団体
意図 (どのような状態にするために)	市民活動拠点の整備を行い、市民活動団体の活動を支援
手段 (どうするのか)	ボランティア団体、NPO、その他各種団体の市民活動を支援することを目的として設置した「市民活動拠点アクティブと通り」の設備維持および施設広報を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	市民活動拠点「アクティブと通り」の施設 ・設備維持	市民活動拠点「アクティブと通り」の施設 ・設備維持	市民活動拠点「アクティブと通り」の施設 ・設備維持	市民活動拠点「アクティブと通り」の施設 ・設備維持	市民活動拠点「アクティブと通り」の施設 ・設備維持	
	年度別実績	会議室利用数1,244件	会議室利用数1,201件	会議室利用数1,111件	会議室利用数1,190件	会議室利用数1,313件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	949	973	1,074	1,100	1,069	
	直接経費 A	199	230	345	348	333	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	185	229	235	236	253
一般財源	14	1	110	112	80		
人件費 B	750	743	729	752	736		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		会議室利用数	件	目標	1200	1200	1200	1200	1200
	実績	1244	1201	1111	1190	1313			
		(指標の説明) アクティブと通りの会議室等を利用した団体の件数							
2		目標	0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0	0	0		
		(指標の説明)							
3		目標	0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0	0	0		
		(指標の説明)							

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 「鳥取市市民活動の推進に関する条例」において市の責務として定めている市民活動拠点の整備を行い、市民活動団体の活動を支援するもの。</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">団体登録</td> <td style="text-align: center;">会議室利用</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td style="text-align: center;">179団体</td> <td style="text-align: center;">1,111件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td style="text-align: center;">180団体</td> <td style="text-align: center;">1,190件</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">182団体</td> <td style="text-align: center;">1,313件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 「市民活動拠点アクティブとっとり」の施設広報や団体が利用しやすい設備維持を行い、市民活動のさらなる推進、普及、啓発を図る。</p>		団体登録	会議室利用	平成25年度	179団体	1,111件	平成26年度	180団体	1,190件	平成27年度	182団体	1,313件
	団体登録	会議室利用											
平成25年度	179団体	1,111件											
平成26年度	180団体	1,190件											
平成27年度	182団体	1,313件											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	会議室利用数	104%	100%	93%	99%	109%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民活動団体の活動を支援しており、市が関与すべき範囲である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	各種団体の市民活動を支援することを目的とした専門機関である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	市民活動をより一層推進している。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	ボランティア団体、NPO、その他各種団体を対象としており、公平である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	「市民活動拠点アクティブとっとり」の施設広報や団体が利用しやすい設備維持を行い、市民活動のさらなる推進、普及、啓発を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000861	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地区公民館整備事業(新築)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	直営
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
地域活動に参加したことがある市民の割合			0%	0%		
予算	予算事業名	地区公民館新築事業費			予算事業コード	01-09-04-16-11-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地区公民館
意図 (どのような状態にするために)	生涯学習及び地域コミュニティの活動拠点として、施設の老朽化及び時代のニーズや地域社会の変化に対応した地区公民館整備を行うため
手段 (どうするのか)	地区公民館の建替えを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 鳥取市立国英地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:450㎡	平成24年度 鳥取市立国英地区公民館の外構等整備 ■旧公民館の解体 ■擁壁工(ブロック積 A=188㎡)ほか	平成25年度 鳥取市立湖山地区公民館の新築に係る用地取得、設計業務	平成26年度 鳥取市立湖山地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:450㎡ 鳥取市立神戸地区公民館の新築に係る設計業務、旧神戸児童館解体	平成27年度 鳥取市立神戸地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:330㎡ 鳥取市立西郷、中郷地区公民館の新築に係る設計業務	
	年度別実績	鳥取市立国英地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:480㎡	鳥取市立国英地区公民館の外構等整備 ■旧公民館の解体 ■擁壁工(ブロック積 A=188㎡)ほか	鳥取市立湖山地区公民館の新築に係る用地取得、設計業務	鳥取市立湖山地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:450㎡ 鳥取市立神戸地区公民館の新築に係る設計業務、旧神戸児童館解体	鳥取市立神戸地区公民館の新築 ■構造:木造平屋建て ■延床面積:330㎡ 鳥取市立西郷、中郷地区公民館の新築に係る設計業務	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	356,505	45,098	42,859	23,048	143,923	
	直接経費 A	352,756	41,385	39,216	19,287	140,244	
	直接経費の財源内訳	国・県	154,909	0	0	0	0
		地方債	186,400	0	37,000	15,400	126,700
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	11,447	41,385	2,216	3,887	13,544		
人件費 B	3,749	3,713	3,643	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	地区公民館新築事業	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			館	目標	1	1	1	2	3	
			実績	1	1	1	2	3		
	(指標の説明) 新築事業について地元合意等が得られた館数									
	2			目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地区公民館係 0857-20-3172</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P49（企036）</p> <p>【事業の概要】 地区公民館を新築することにより、現状の課題を解消し生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として充実を図ることができる。</p> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 神戸地区公民館の建築、駐車場整備及び備品購入を行った。 2 西郷地区公民館の移転新築に係る設計業務を行った。 3 中郷地区公民館の移転新築に係る設計業務を行った。 平成26年度 19,287千円 平成27年度 140,244千円 <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度は西郷、中郷地区公民館の新築工事と小鷲河、日置谷地区公民館の移転新築に係る設計業務を行う。また、小鷲河地区公民館の移転新築先となる旧小学校プールの解体工事を行う。 あわせて年次計画により、引き続き地区公民館の整備を進めていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	地区公民館新築事業	100%	100%	100%	100%	100%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地区公民館を生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として整備することで、協働のまちづくりの推進が図られる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地区公民館の整備を行うことで、これまでの施設の課題解消が図られる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	年次計画により、効率的に各地区公民館の整備を進めている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	社会変化や地域ニーズを汲み取り整備を行うことで、サービスの公平性が図られる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	引き続き、年次計画により地区公民館の整備を進めていく。		
担当課長の評価コメント			

事務事業評価シート

事務事業コード	002709	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地区公民館整備事業(耐震補強)		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	直営
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地区公民館耐震補強事業費		予算事業コード	01-09-04-06-26-02	
		地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地区公民館
意図 (どのような状態にするために)	生涯学習及び地域コミュニティの活動拠点である地区公民館を安全・安心して利用していただくために
手段 (どうするのか)	地区公民館の耐震補強工事を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画			地区公民館の耐震補強計画策定、実施設計(大和、大茅、社、米里、賀露)	・地区公民館の耐震補強工事(大和、大茅、社) ・地区公民館の耐震補強計画策定、実施設計(千代水、中郷)	・地区公民館の耐震補強工事(米里、賀露、千代水、八上) ・地区公民館の耐震補強計画策定、実施設計(津ノ井、成器)	
	年度別実績			地区公民館の耐震補強計画策定、実施設計(大和、大茅、社、米里、賀露)	・地区公民館の耐震補強工事(大和、大茅、社) ・地区公民館の耐震補強計画策定、実施設計(千代水、八上)	・地区公民館の耐震補強工事(米里、賀露、千代水、八上)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	26,250	192,181	266,847	
	直接経費 A	0	0	22,607	188,420	263,168	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	5,477	18,708	51,979
		地方債	0	0	11,200	159,100	194,300
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	5,930	10,612	16,889
人件費 B	0	0	3,643	3,761	3,679		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.40	0.40	0.40	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	耐震補強事業を実施する館数	館	目標	0	0	5	5	6
				実績	0	0	5	5	4
	(指標の説明) 耐震補強事業を実施する館数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地区公民館係 0857-20-3172</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P49（企035）</p> <p>【事業の概要】 災害時に市民の生命を守ることは行政の責務であり、公共施設の耐震化が急がれることから、旧耐震基準で建設された地区公民館の耐震診断調査結果に基づき、計画的に耐震補強工事を行っていく。</p> <p>【事業の成果】 ・米里、賀露、千代水、八上地区公民館の耐震補強工事を行った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成28年度は大正、松保地区公民館の耐震補強設計業務を行うなど、計画的に地区公民館の耐震化を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	耐震補強事業を実施する館数			100%	100%	67%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地区公民館は生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設であり、安心して利用していただくために耐震補強工事を行うことは必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地区公民館の耐震補強工事を行うことで、施設を安心して利用していただくことができる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	地区公民館の耐震化を年次的かつ計画的に行っている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	地区公民館の耐震補強工事を行うことで、施設を安心して利用していただくことができる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	安心して地区公民館を利用していただくため、計画的に地区公民館の耐震化を図ります。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000794	重点事業区分	—	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	集会所整備支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市町内会集会所新築等補助金交付規則
施策	2101	協働まちづくりの推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	町内会集会所建設等補助金			予算事業コード	01-02-01-11-10-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	町内会集会所
意図 (どのような状態にするために)	町内会の会合やイベントに利用する集会所を整備することにより、地域コミュニティの醸成を図り、地域の活性化を促進する
手段 (どうするのか)	町内会が実施する集会所の整備等に対し補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	補助金交付にあたり、制度の広報、申請の受付、審査の実施	補助金交付にあたり、制度の広報、申請の受付、審査の実施	補助金交付にあたり、制度の広報、申請の受付、審査の実施	補助金交付にあたり、制度の広報、申請の受付、審査の実施	補助金交付にあたり、制度の広報、申請の受付、審査の実施	
	年度別実績	22集会所 改築等 20件 賃借 2件	17集会所 改築等 15件 賃借 2件	18集会所 改築等 16件 賃借 2件	14集会所 改築等 12件 賃借 2件	24集会所 改築等 22件 賃借 2件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,849	20,195	19,509	30,927	50,806	
	直接経費 A	7,350	18,710	18,052	29,423	47,863	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,350	18,710	18,052	29,423	47,863	
人件費 B	1,499	1,485	1,457	1,504	2,943		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.40	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	集会所新築等補助件数	件	目標	14	15	16	17	17
				実績	22	17	18	14	24
	(指標の説明) 本補助金を利用して町内会集会所の整備等を実施する件数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民活動係 0857-20-3182</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P47(企032)</p> <p>【事業の概要】 集会所(町内会の集会所)については、自治会が自主的に建設(取得)している。本事業はコミュニティ活動の基盤となる集会所建設を支援するため、平成3年度から実施している。町内会のコミュニティの場である集会所の建設や改修等に対して助成することにより、地域コミュニティの醸成を図ることで、地域の活性化を促進する。</p> <p>【事業の成果】 集会所の建築・改修等及び賃借料に対して、対象経費の1/3、上限1000万円の補助金を交付。 平成25年度 18,052千円(新築2件、修繕等14件、賃借2件、計18町内会) 平成26年度 29,804千円(新築4件、修繕等8件、賃借2件、計14町内会) 平成27年度 47,863千円(新築5件、修繕等7件、賃借2件、冷暖房施設新規整備10件 計24町内会)</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域コミュニティの活動拠点を整備し、協働のまちづくりを推進するためにも今後も継続して支援していく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	集会所新築等補助件数	157%	113%	113%	82%	141%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	町内会の集会所は地域コミュニティ活動の拠点として、また、防災の側面からも重要な施設であり、地域の活性化促進のために施設整備に補助金を交付することは妥当性が高い。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	老朽化等で地域の拠点施設として機能不全となっている集会所が本事業により整備されることで、地域コミュニティの維持、向上につながっている。また、地域からの要望や社会情勢に応じ適宜交付規則等の見直しを実施している。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	本事業の補助率は3分の1であり、費用の多くは町内会が負担している。そのため、町内会として真に必要な性の低い事業に補助金を交付することは制度上有りえないため適切かつ効率的な事業実施が行えている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	ほぼすべての町内会が補助対象である。また、補助金交付に際しては、該当町内会の総会の議事録等で町内の合意形成を確認しており、公平性はほぼ確保できている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	各町内会の集会所は地域コミュニティの基盤として機能しており、本事業は地域活性化のため重要な事業である。今後も地域からの要望、社会情勢の変化等に応じて制度を改善するなど、より利用しやすく効果的な事業として継続していく必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000764	重点事業区分	リープロ3	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	若者コミュニティ活動支援事業(若者会議)		所属名	企画推進部 政策企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと 人が輝くまちづくり		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市若者会議補助金交付要綱
	施策	2101	協働まちづくりの推進			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	若者会議事業費		予算事業コード	01-02-01-07-01-15	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市全域
意図 (どのような状態にするために)	若者により協働のまちづくりを進めるとともに、新時代の本市のリーダーとなる人材を輩出する。
手段 (どうするのか)	鳥取市に住む若い方々に、本市の現状を学ぶながら次代のまちづくりを共に考えていただき、それらに対する意見・提言を市政に反映させるとともに、積極的にまちづくりに取り組む実践チームと活動してもらおう。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 若者会議の事務・運営	平成24年度 若者会議の事務・運営	平成25年度 若者会議の事務・運営	平成26年度 若者会議の事務・運営	平成27年度 若者会議の事務・運営	
	年度別実績	第3期若者会議の運営	第4期若者会議の運営	第4期若者会議の運営 (モニターツアーの実施、街中職場体験の実施、街中カフェマップの作成) 成果:しゃんしゃん祭りへのブラジル県人会等の参加、砂の美術館関連パンフレットの改善等	第5期若者会議の運営	第5期若者会議の運営	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	629	630	813	209	199	
	直接経費 A	629	630	813	209	199	
	直接経費の財源内訳	国・県	299	184	371	78	57
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	330	446	442	131	142
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	会議に参画する若者の数	単位	人	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		目標	24	30	30	13	13				
		実績	24	22	19	13	13				
	(指標の説明) 参加者数										
	2	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)									
	3	目標	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)											

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>予算事業別概要目次：当初予算・P34(企005)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>鳥取市に住む若い方々に、本市の現状を学びながら次代のまちづくりを共に考えていただき、それらに対する意見・提言を市政に反映させるとともに、積極的にまちづくり活動に取り組む実践チームとして活動していただき、協働のまちづくりを進めていく。また、併せて新時代の本市のリーダーとなる人材の輩出を目指す。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>27年度は下記のテーマを基に活動を行い、今後の政策立案の参考となる提言を受けた。(テーマ)若者による地方創生政策推進組織の設立</p> <p>(参考実績)</p> <p>平成25年度 事業実績 813千円 メンバー 19名 (第4期)</p> <p>平成26年度 事業実績 209千円 メンバー 13名 (第5期)</p> <p>平成27年度 事業実績 199千円 メンバー 13名 (第5期)</p> <p>(その他参考事項)</p> <p>○対象者 若者(原則18歳以上30歳まで)</p> <p>○委員構成 公募によるメンバーで構成</p> <p>○任期 2年以内</p> <p>○会議の開始時期 平成26年6月</p> <p>○活動拠点 文化センター内若者交流スペース</p> <p>○活動内容 グループ会議、リーダー会議、全体会議等</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>実践より机上の意見による政策提案になる傾向がある。企画・立案から実施まで関わっていけるような事業の改善が必要と考える。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	会議に参画する若者の数	100%	73%	63%	100%	100%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	各種政策立案に、色々な視点を取り入れていくことは必要と考える。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	政策提案から事業執行に関与していけるような事業の流れを検討していけば、より成果の向上につながると考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	実施の労力に対して、得られる効果は低くないと考えるが、実施方法や委員数等の調整によりより一層の効率化が可能と考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	研究支援事業であり、本体事業(若者会議)進行には必須的な事業。対象、受益者負担も適正と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	住民目線、若者目線により、より住民ニーズにあった課題解決方法を提案する手法の一つとして必要な事業である。具体的な活動につながる方策を検討し、事業見直しの上継続実施する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000811	重点事業区分	リープロ3	平成27年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	若者コミュニティ活動支援事業(若者定住促進事業)		所属名	企画推進部	政策企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	平成23年度～全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市若者定住促進事業補助金交付要綱
	施策	2101	協働まちづくりの推進			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	補助金交付
	アクティブとっどりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名			予算事業コード		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	若者団体
意図 (どのような状態にするために)	若者を対象としたイベント・情報提供などの実施を促進することで、地域への愛着を持ち、定住する若者世代を増やしていくことを図る。 (若者定住促進事業より再掲)
手段 (どうするのか)	若者が主体的に行う、若者のためのイベント、交流活動、情報発信などの活動への支援を行う。 (若者定住促進事業より再掲)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 事業採択5事業	平成24年度 事業採択5事業	平成25年度 事業採択5事業	平成26年度 事業採択5事業	平成27年度 事業採択5事業	
	年度別実績	若者定住促進事業 6件	若者定住促進事業 6件	若者定住促進事業 7件	若者定住促進事業 2件	若者定住促進事業 3件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,497	7,426	7,285	7,522	7,357	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	7,497	7,426	7,285	7,522	7,357		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		若者定住促進事業	人	目標	2000	2000	2000	2000	2000	
			実績	2337	4342	6384	5272	1312		
	(指標の説明) 事業の採択数									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P036(企003)</p> <p>【事業の概要】 若者を対象としたイベント・情報提供などの実施を促進することで、地域への愛着を持ち、定住する若者世代を増やしていく事を目的として、若者が主体的に行う、若者のためのイベント、交流活動、情報発信などの活動への支援事業。(活動費の一部・全部を補助)</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 792千円(3団体) 平成26年度 600千円(2団体) 平成25年度 2,096千円(7団体)</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業費用と対象事業への参加者実績等から検証すると、実施主体の積極性や情勢により、大きな波及効果をもたらすものもみられる。実施主体に事業趣旨を十分に説明などし、更なる効果向上が図れるよう取組を行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	若者定住促進事業	117%	217%	319%	264%	66%
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	政策的、事業費的にも行政が関与すべき範囲と考える。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	波及効果の観点からは有効性は高いと考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	費用対効果的には、参加者数等の実績より波及効果は高いと考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	いずれの事業も受益者負担をもとめており、公平な執行と思われるが、内容によっては効果と受益者負担額のバランスに若干の差があるため、補助の趣旨周知と採択時に工夫がより必要と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	実績から判断して費用に対する事業効果はある程度高く評価できるが、申請数、参加実績数の減少傾向がみられるため、施行方法など見直しが必要と考える。	

事務事業評価シート

事務事業コード	000763	重点事業区分	リープロ1	平成27年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	自治基本条例推進事業		所属名	企画推進部地域振興局 協働推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	心豊かにいきいきと人が輝くまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	個性を活かし、活躍できる環境をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市自治基本条例
	施策	2101	協働まちづくりの推進			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	まちづくり協議会への事業支援		55地区	61地区	運営方法	直営
	アクティブとっりの市民活動団体登録数		172団体	200団体	会計区分	一般会計
	地域活動に参加したことがある市民の割合		0%	0%		
予算	予算事業名	自治基本条例推進事業		予算事業コード	01-02-01-01-15-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	市民と市が自治の主体として、それぞれの役割を果たし協力し合いながら協働のまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	機会を捉えた広報に努め、市民へ協働を周知する。また、自治基本条例や本市の参画と協働のまちづくりの推進について調査・審議する市民自治推進委員会を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 参画と協働のまちづくりフォーラム及び市民自治推進委員会の開催。市内の協働事業をまとめた協働事業事例集の作成。	平成24年度 参画と協働のまちづくりフォーラム及び市民自治推進委員会の開催。	平成25年度 参画と協働のまちづくりフォーラム及び市民自治推進委員会の開催。	平成26年度 参画と協働のまちづくりフォーラム及び市民自治推進委員会の開催。	平成27年度 市民自治推進委員会の開催。	
	年度別実績	参画と協働のまちづくりフォーラム 平成23年11月5日(土)開催 参加者170人 市民自治推進委員会 6回開催 協働事業事例集 23年7月に完成	市民活動フェスタ 平成24年12月2日(日)開催 参加者650人 市民自治推進委員会 12回開催	市民活動フェスタ 平成25年12月7日(土)開催 参加者800人 市民自治推進委員会 7回開催	参画と協働のまちづくりフォーラム 平成26年11月9日(日)開催 参加者90人 市民自治推進委員会 6回開催	市民自治推進委員会 6回開催	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,538	8,044	7,725	8,261	7,727	
	直接経費 A	1,041	618	440	739	370	
	直接経費の財源内訳	国・県	494	189	140	277	104
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	547	429	300	462	266
人件費 B	7,497	7,426	7,285	7,522	7,357		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	フォーラム参加人数	人	目標	200	200	200	200	200	
				実績	170	650	800	90	0	
	(指標の説明) 参画と協働のまちづくりフォーラムに参加した人数									
	2	市民自治推進委員会の開催回数	回	目標	6	6	10	6	6	
				実績	6	12	7	6	6	
	(指標の説明) 自治基本条例に基づき設置されている市民自治推進委員会の年間開催回数									
3	市民等との協働の取組事例数	件	目標	0	0	110	110	110		
			実績	0	0	128	125	122		
(指標の説明) 市民等との協働の取組事例数										

5. 平成27年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 コミュニティ支援係 0857-20-3171</p> <p>【9次総の施策体系】 2101</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 (1) 鳥取市市民自治推進委員会の開催 (2) 「参画と協働のまちづくりフォーラム」の開催(平成27年度は実施なし)</p> <p>【事業の成果】 (1) 条例について市民への周知を行うことにより、住民自治の充実が図られる。 (2) 条例の実効性を高めるための「市民自治推進委員会」を設置することにより、参画と協働のまちづくりが推進される。</p> <p>【今後の課題・方向性】 自治基本条例の見直しを検討するとともに、本条例を市民へ周知し、住民自治のさらなる充実を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	フォーラム参加人数	85%	325%	400%	45%	
	2	市民自治推進委員会の開催回数	100%	100%	70%	100%	100%
	3	市民等との協働の取組事例数			116%	114%	111%

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	本市のまちづくりの基本ルールである「鳥取市市民自治基本条例」の市民への浸透により、「市民が主役の協働によるまちづくり」の推進が図られる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	参画と協働のまちづくりの推進に関する調査・審議を行っている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	「参画と協働のまちづくりフォーラム」の開催にあたっては、実行委員会への外部委託を行っている。(平成27年度は未開催)
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市民自治推進に員会における審議内容等を、ホームページを通じて周知を図り、情報公開に努めている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	今後も継続して市民自治推進委員会を開催し、市民の視点により参画と協働のまちづくりの推進に関する事項の調査・審議等を行っていただく。	